

[八丈島管内における遺伝資源の保存, 評価]

## フラ用ティの施設栽培技術の確立

～栽培施設および収穫方法の違いが収量と品質に及ぼす影響～

宮下千枝子・金川利夫

(島しょセ八丈)

---

【要約】ティのビニールハウス栽培は、ラスハウスに比べて年間収量が11～17%多く、秀品率が約10%高くなる。また、月2回の頻度で展開葉1枚を残して収穫する方法は、全て収穫する方法よりも葉のサイズが大きくなり、収穫葉の約50%がLサイズとなる。

---

### 【目的】

フラ用レイ・プランツの「ティ」*Cordyline terminalis* cv. Ti について、栽培施設および収穫方法の違いが収量と品質に及ぼす影響を明らかにする。

### 【方法】

試験区は、栽培施設をビニールハウス（以下、ビニール）、ラスハウス（以下、ラス）の2水準、収穫方法をA：全ての展開葉を収穫、B：1株につき展開葉1枚を残して収穫、の2水準とし、計4区を設けた。試験規模は1区 3.2m<sup>2</sup>×3反復とした。耕種概要を表1に示す。収穫は2009年5月～2010年4月の1年間に月2回の頻度で行い、サイズ（2S～2L）および等級（秀・優・下物）別の枚数を調査した。

### 【成果の概要】

1. 収穫葉の総枚数を月別にみると、いずれの区も夏期に増加し冬期に激減するという月次変動を示した（図1）。6～11月の時期については、いずれの区も8月前後の27～32枚/m<sup>2</sup>をピークとして概ね同様の推移を示したが、5月および12～4月の時期については、ビニールA、B区のほうがラスA、B区に比べて総枚数が多い傾向であった。収穫法A、B間では、両施設ともにいずれの時期も総枚数に大差はみられなかった。
2. ラスB区の収穫枚数をサイズ別の割合で見ると、5月時点ではMが65%と多く、その後はLの割合が増加して8月には85%に達するが、その後はまたMの割合が増える傾向であった（図2a）。また、同区の収穫枚数を等級別にみると、8～1月の期間は秀品が78～100%と高率であるのに対し、それ以外の時期は低温や炭疽病による葉痛みが多く、優品・下物の割合が増加した（図2b）。このように、夏期をピークに葉のサイズが変動し、夏～初冬期に秀品率が高い傾向は、他の3区でも同様にみられた（データ省略）。
3. 収穫葉の年間総枚数は施設間差が大きく、ビニールA、B区はともに209枚/m<sup>2</sup>と、ラスA、B区に比べて11～17%多かった（表2）。また、秀品率はビニールA、B区が71～73%で、ラスA、B区より約10%高かった。葉のサイズは収穫法の差が大きく、両施設のB区ではLが約50%と最多であったのに対し、両施設のA区ではMが最多であった。
4. まとめ：栽培施設の違いは秀品率と収穫枚数に影響し、ビニールハウスではラスハウスに比べて秀品率が約10%高く、冬～春の収穫枚数が多いために総枚数が11～17%増加した。また、収穫法の違いは主として葉のサイズに影響した。ビニールハウスで展開葉1枚を残す収穫法は、秀Lを最も多く収穫できるため収益性が高いと考えられるが、スカート用として需要のある2Lを生産するためには、さらに収穫法の検討が必要である。

表1 耕種概要

定植	2008年7月29日に、草丈15cm程度の苗を定植した。畝幅80cm, 株間40cmの2条植えとし、仕立ては1株1本立ちとした。
遮光条件	ビニールハウス, ラスハウスともにTN-30青(遮光率34.3%)で外張り遮光し、2009年7月からはTN-60青(同18.5%)による内張り遮光を追加した。
肥培管理	施肥はIB化成S1号(10-10-10)の追肥のみとし、1回あたりN換算で5kg/10aを年5回施用した。

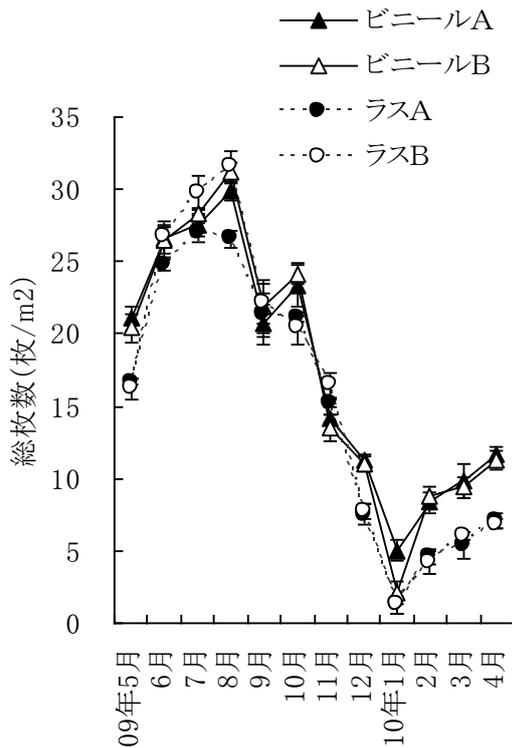


図1 時期の違いがティ収穫葉の総枚数に及ぼす影響

縦棒は標準誤差を示す (n=3)。

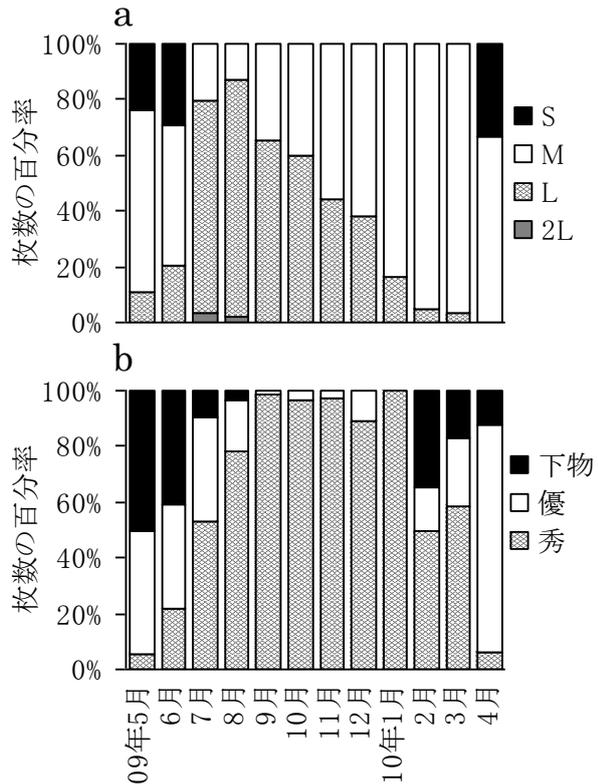


図2 時期の違いがティ収穫葉のサイズおよび品質に及ぼす影響 (ラスハウス・B区)

a) サイズ別の収穫枚数を百分率で示す。

b) 等級別の収穫枚数を百分率で示す。

表2 栽培施設および収穫方法の違いがティの年間収量に及ぼす影響

単位：枚/m<sup>2</sup>

試験区	総枚数	等級別 <sup>a</sup>			サイズ別 <sup>ab</sup>				
		秀	優	下物	2L	L	M	S	2S
ビニールA	209	149 (71)	35 (17)	25 (12)	0 (0)	46 (22)	82 (39)	65 (31)	16 (8)
ビニールB	209	152 (73)	31 (15)	26 (12)	8 (4)	102 (49)	83 (40)	16 (7)	0 (0)
ラスA	178	112 (63)	49 (27)	18 (10)	0 (0)	27 (15)	97 (54)	49 (27)	6 (3)
ラスB	189	119 (63)	44 (23)	26 (14)	2 (1)	94 (50)	80 (42)	14 (7)	0 (0)

a) 括弧内の数値は、総枚数に対する百分率を示す。b) サイズは、2S:25cm~, S:35cm~, M:45cm~, L:55cm~, 2L:65~75cm。